

小学校 高 学年< 5 - (1 1) >

学 年	5年	時 間	算数 「単位量あたりの大きさ」	時 期	1 2月	時 数	1時間(45分)のうち 導入部分で5分
本時目標	部屋割りを通して単位量あたりの考えに関心をもつとともに、災害時の避難所の混み具合を想像し、生活が大変なことを知る。						
資料・準備	総務省消防庁「チャレンジ!防災48」の映像9、避難所の様子写真						

展開

	学習活動と内容 主な発問・指示(◇) 予想される児童の反応(・)	指導上の留意点 支援(○) 評価(☆)
導 入	1 「避難所の様子」の写真や映像を見て、人数の多少によって一人分の広さが異なることを知る。 ◇震災のときの「避難所の様子」の写真や映像を見て、どんなことを感じましたか。 ・混んでいる方と、すいている方がある。 ・混んでいる方はなかなか寝られそうにない。	○混み合った避難所やすいた避難所の写真や映像を見せ、混み具合によって単位量あたりの大きさにちがいがああることを知り、導入とする。 ○避難所生活の大変さについて説明を加える。 ☆混み具合の違いに気づくことができたか。
展 開	2 教科書の問題で考える。 3 適用題を解く。	
ま と め	4 まとめとふりかえりをする。	

関連する 教科・領域等	(算数)「割合」
協力団体	